



# 東工大・アジア理工系学生派遣交流プログラム (Tokyo Tech-AYSEAS) 2023 募集要項

エイシマス



## 【募集概要】

Tokyo Tech-AYSEAS は、グローバル理工系学生育成コースの実践型海外派遣プログラムの1つです。東工大生が東南アジアの国に赴き、タイ、インドネシア、フィリピン、シンガポール、ベトナム等現地・近隣諸国の大学生とともに企業、政府研究機関、大学等の施設を訪問し、異文化交流を通してグローバル化へのモチベーションの向上を図ります。本プログラムの参加者には単位が付与されます。2023年度はタイを訪問します。

## 【プログラム】

11日間のタイ訪問を含む約5カ月間のプログラムです。

テーマ: From Asia to the World

国内学習: 第2クォーターの原則毎週火曜日9・10限(例外有り)に、講義受講、工場見学、現地訪問先に関する調査・プレゼンテーション等を行う。

開催予定日: 6/14(午後), 6/20, 6/27, 7/4, 7/11, 7/21(午後), 7/25 (変更の可能性あり)

現地訪問: 8月27日～9月6日にタイを訪問し、海外学生と共に研究所訪問、工場見学、文化交流会、ディスカッション、プレゼンテーション等を行う。

事後報告: 帰国後約3週間以内に最終報告書を作成し、10月の帰国報告会にて学習成果を発表する。

## 【渡航先】タイ(バンコク近郊)

## 【渡航期間】2023年8月27日(日)～9月6日(水)(10泊11日)

## 【費用】参加費無料。

渡航費等実費: 18万円程度(含: 航空券代、燃料サーチャージ、空港税、現地宿泊費、朝食)

\* 上記金額は燃料価格、為替などによって変動します。

\* 現地での諸経費(食費、自由時間の交通費等)は上記の費用には含まれません。

\* 大学が指定する海外旅行保険に加入するための保険料が別途必要となります。

## 【応募資格】

1. 東工大正規課程学生(学士課程および修士課程)
2. 現地で英語によるディスカッションを行える程度の語学力を有していること。

※Tokyo Tech-AYSEAS Online 2021、2022の参加者も応募可能です。

## 【応募方法】下記 URL に必要事項を記入して申請。

英文エッセイ(500ワード)があるので事前に準備することを推奨する。

URL: <https://www.t2form.titech.ac.jp/sv/638853?lang=ja>

【募集人数】15名(最少催行人数10名に達しない場合は、費用が高くなる場合があります。)

【選考方法】書類審査及び面接(グループディスカッション)

## 【応募締切】2023年5月24日(水)

\* 応募に際しては、申請書類に指導教員、またはアカデミックアドバイザーの承認を必ず得ること。

\* 留学生の参加については、渡航先のビザ取得期間等を確認の上、応募の可否を自身で判断すること。

【面接予定日】2023年 ①6月1日(木)午後 ②6月2日午後 (時刻と会場は個別に通知)

\* 上記①②のいずれかに面接を受けることが応募の条件となります。

\* 面接は英語によるグループディスカッション形式で行います。積極性、協調性、リーダーシップ、語学力を含む総合コミュニケーション力等を主に審査します。

### 【奨学金支援】

本プログラムは、独立行政法人日本学生支援機構(JASSO)の奨学金対象のプログラムです。以下の基準を満たした学生には7万円が支給される場合があります。(別途書類の提出が必要。必要書類については、選考後に説明する。)

#### 奨学金支給基準:

1. 日本国籍を有する者または日本への永住が許可されている者
2. 前年度の成績評価係数が原則 2.30 以上(JASSO 規定の計算式に基づく)であること  
下記の表により「成績評価ポイント」に換算し、計算式に当てはめて算出(小数点第3位を四捨五入)

成績評価	100～80点	79～70点	69～60点	59点以下
成績評価ポイント	3	2	1	0

(計算式)

$(\text{「評価ポイント3の単位数」} \times 3) + (\text{「評価ポイント2の単位数」} \times 2) + (\text{「評価ポイント1の単位数」} \times 1) + (\text{「評価ポイント0の単位数」} \times 0) \div \text{総登録単位数}$

3. 経済的理由により、自費のみでの派遣プログラムへの参加が困難な者  
(原則として家計基準に合致する者)⇒申立書を根拠とする。
4. 派遣プログラム参加にあたり、他団体から奨学金等を受ける場合、当該奨学金等の支給月額(複数の団体等から受ける場合は合計金額の月額換算額)が本制度による支給金額を超えない者
5. 派遣プログラム参加にあたり、必要な査証を確実に取得し得る者

(注)

1. 学士課程1年の参加者には、国際意識醸成・広域科目「アジア交流派遣学習基礎(Tokyo Tech-AYSEAS)\*」(2単位)が付与される。
2. 学士課程2年～4年の参加者には、国際意識醸成・広域科目「アジア交流派遣学習(Tokyo Tech-AYSEAS)\*」の単位が付与される(2単位)。
3. 修士課程の参加者には国際意識醸成・広域科目「国際研究研修2A\*\*」の単位が付与される(2単位)。
4. 各課程最終年度学生の参加については、以下の条件を満たす必要がある。
  - 1)当該海外派遣プログラムによって得られる単位の有無にかかわらず、卒業できる見込みがある。
  - 2)卒業あるいは大学院進学認定に必要な手続きに支障を及ぼさない。
5. 本プログラム参加にあたっては上記1～3に記載されているいずれかの科目を必ず履修すること。(本年度の取得単位数の上限を既に超えている学生は、別途問い合わせのこと。)参加者がグローバル理工人育成コース未所属の場合は、所属申請を行うこと。また、所属系等の科目による単位付与を希望する者は別途問い合わせのこと。
6. 帰国後、本学において単位付与出来ない場合には、奨学金を返納することになる。国内学習から事後報告までのプログラム全体に主体的に参加すること。

#### 【キャンセルについて】

安全上の理由、または新型コロナウイルス感染拡大等の影響により、渡航が中止になる場合や、渡航開始後であっても本学の判断で途中帰国を指示する可能性がある。またその際に、自己負担のキャンセル料が発生することを了承の上、応募すること。

#### 【問合せ・申請書提出先】

留学情報館(大岡山 Taki Plaza B1 階)

電話:03-5734-3433 / e-mail: ayseas@jim.titech.ac.jp

メールボックス: TP-004